

# 読書のすゝめ

その 8

H 27 5 / 12

## スマホもいいけど...

みなさんは日々の「情報」をどのように入手していますか？  
テレビのニュース番組は見ていますか？  
やっぱりスマホ？

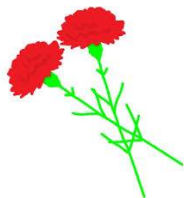
本校 図書館では三紙の新聞を置いてあります。

## 「読売新聞」「毎日新聞」「いはらき新聞」です。

昼休みに図書委員が事務室から運んでセットしておきますので、13時すぎには読むことができます。特に3年次のみなさんには「新聞を読む」習慣をつけてもらいたいと思います。各新聞を代表する社説を比較して読んだり、「編集手帳」「余録」「いはらき春秋」などを時間を決めて読む・考えるようにしてください。「朝日新聞」は職員室脇の湯茶室にあります。「天声人語」を読みたいという人は声をかけて読ませてもらうてください。

## ※4月の図書館利用状況

開館日数16日 利用者数 421人



一か月で400人を超えたのは昨年9月の601人に次ぐ人数です。本の貸し出しも175冊と好調でした。また、GWが終わってからの二日で36冊の貸し出しがありました。新着図書も続いています。ぜひ図書館に足を運んでください。  
26日からは中間考査です。学習室としての利用も歓迎です。



「冷蔵庫を抱きしめて」荻原浩（新潮社）  
昨今取り沙汰されているDVや幼児虐待、摂食障害、過食、ゴミ屋敷など何かしら問題を抱えている人々が登場します。たとえば「ヒット・アンド・アウェイ」。DV男に耐えていたシングルマザーが幸乃が娘を守る為にボクシングジムに通い始め、どんどん強くなっていきます。深刻になりがちな話なのに表現が面白く、思わず笑ってしまいます。病んだり疲れたり抑圧されたりして、なかなかスカッとはいかない人たちの日常を描く8つの短編集。登場人物の言動が自分に当てはまるわけじゃないけれど、読むうちになぜか近い存在に思えてきて、いとおしささえ感じてしまう一冊。

## ※今月の図書館当番・・・3年1・2組

## テーマは「恋するお仕事」

### お品書

- \* 「食堂かたつむり」小川糸
- \* 「校閲ガール」宮木あや子
- \* 「花野に眠る」森谷明子
- \* 「本日は大安なり」辻村深月
- \* 「星間商事株式会社史編纂室」三浦しをん
- \* 「白雪堂化粧品マーケティング部峰村幸子の仕事と恋」瀧羽麻子
- \* 「ある日、アヒルバス」山本幸久
- \* 「陽子の一日」南木佳士
- \* 「機長からアナウンス」内田幹樹
- \* 「エンジェルフライト」佐々涼子
- \* 「書店ガール」碧野圭
- \* 「トツカン」高殿円
- \* 「上流階級」高殿円
- \* 「舟を編む」三浦しをん
- ・・・ 食堂オーナー兼料理人
- ・・・ 出版社・校閲
- ・・・ 図書館司書
- ・・・ ウエディングプランナー
- ・・・ 社史編纂室OL
- ・・・ 化粧品メーカーマーケティング
- ・・・ バスガイド
- ・・・ 女医
- ・・・ パイロット
- ・・・ 国際霊柩送還士
- ・・・ 書店員
- ・・・ 国税徴収官
- ・・・ 百貨店外商
- ・・・ 辞書編纂

まだまだたくさんありますよ！



昇降口掲示板作成に奮闘中